

神戸製鋼所の不適切行為によるマツダ車への影響について

この度、神戸製鋼所が公表しております不適切行為により、皆さまに大変なご心配をおかけしていることをお詫び申し上げます。本件によるマツダ車への影響を調査した結果、以下の通り、同社が改ざんを公表したすべての素材について、車両への影響はなく、安全性・耐久性ともに当社基準を満たしていることを確認しましたので、ご報告いたします。

■改ざんのあった可能性のある素材と当社での調査・検証結果ならびにマツダ車への影響等について

当社への納入形態	素材	車両への影響 (カッコ内は当社公表日)	当社での調査・検証結果
直接購入	アルミ板	無 (2017年10月20日)	改ざんが認められた素材を一部車両のボンネットやトランクリッドなどで使用していたものの、車両への影響が無いことを確認しております。
	鉄粉	無 (2017年11月10日)	改ざんされていない素材を使用していることを確認しております。
取引先経由	アルミ板	無 (2017年11月10日)	改ざんが認められた素材を一部車両に搭載されたエンジンの部品などで使用していたものの、車両への影響が無いことを確認しております。
	鉄粉		
	アルミ押出		
	ターゲット材	無 (2018年2月1日)	改ざんされていない素材を使用していることを確認しております。
	銅管、鋼線等		
	銅製品		改ざんが認められた素材を一部車両に搭載された電子部品などで使用していたものの、車両への影響が無いことを確認しております。
	アルミ合金棒		

- ・神戸製鋼所が保有していた少なくとも直近1年分のデータを使用して確認しております。

これからもマツダは、お客さまの安全・安心を最優先に考えた高品質なクルマづくりを進め、お客さまとの間に特別な絆を持ったブランドになることを目指してまいります。

以上